

## 第4章 市民意向の把握

### 4-1 調査の実施概要

#### 1 市民アンケート調査の実施方法

無作為抽出により、市民2,000人にアンケート調査票を郵送で配布・回収

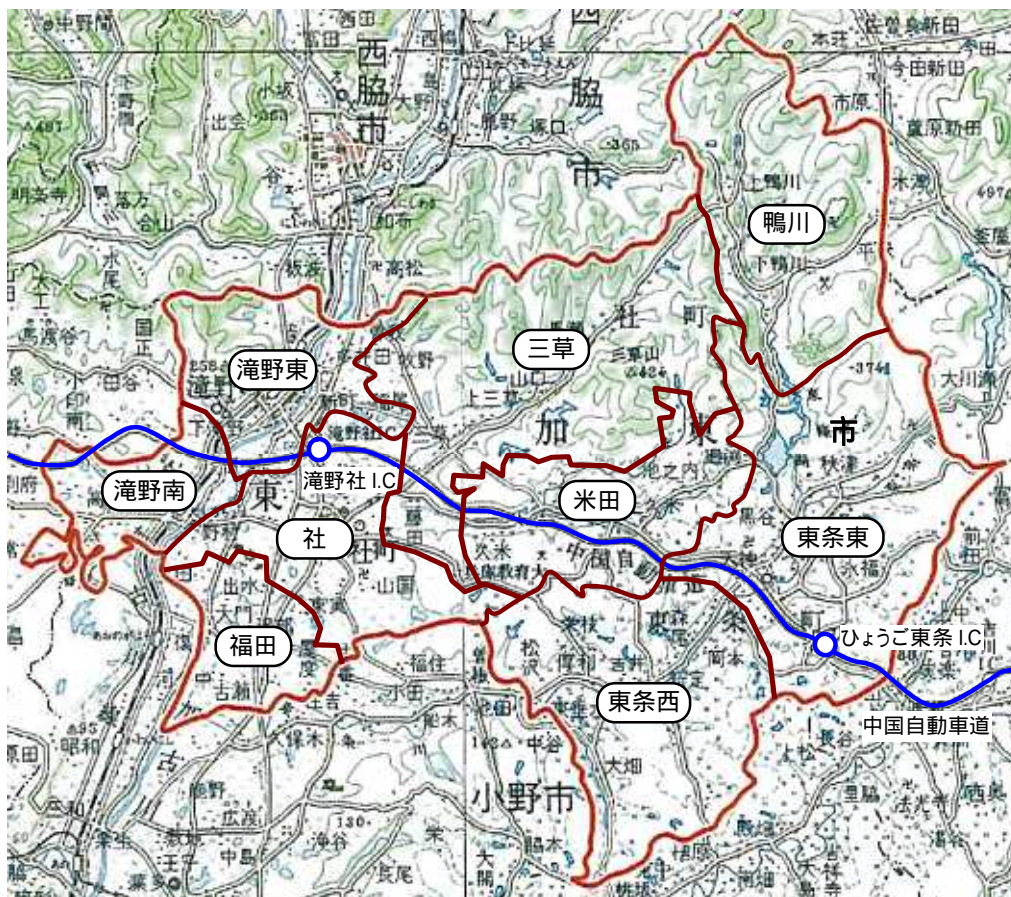
実施期間：平成22年2月22日(月)～3月8日(月)

#### 2 アンケート調査票の配布・回収状況

アンケート調査票の小学校区別の配布・回収状況は、次のとおりです。

小学校区	配布数		回収数		回収率
		校区別構成比		校区別構成比	
社	537	26.9%	248	26.8%	46.2%
福田	173	8.7%	86	9.3%	49.7%
米田	116	5.8%	44	4.8%	37.9%
三草	173	8.7%	69	7.5%	39.9%
鴨川	41	2.1%	23	2.5%	56.1%
滝野東	424	21.2%	196	21.2%	46.2%
滝野南	150	7.5%	70	7.6%	46.7%
東条東	208	10.4%	86	9.3%	41.3%
東条西	178	8.9%	90	9.7%	50.6%
校区不明	-	0.0%	14	1.5%	
合計	2,000	100.0%	926	100.0%	46.3%

小学校区図

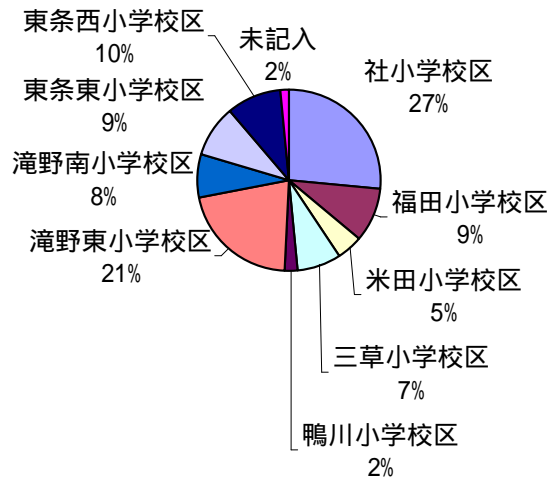


## 4-2 . アンケートの分析結果

### 1 回答者の属性

#### 小学校区別

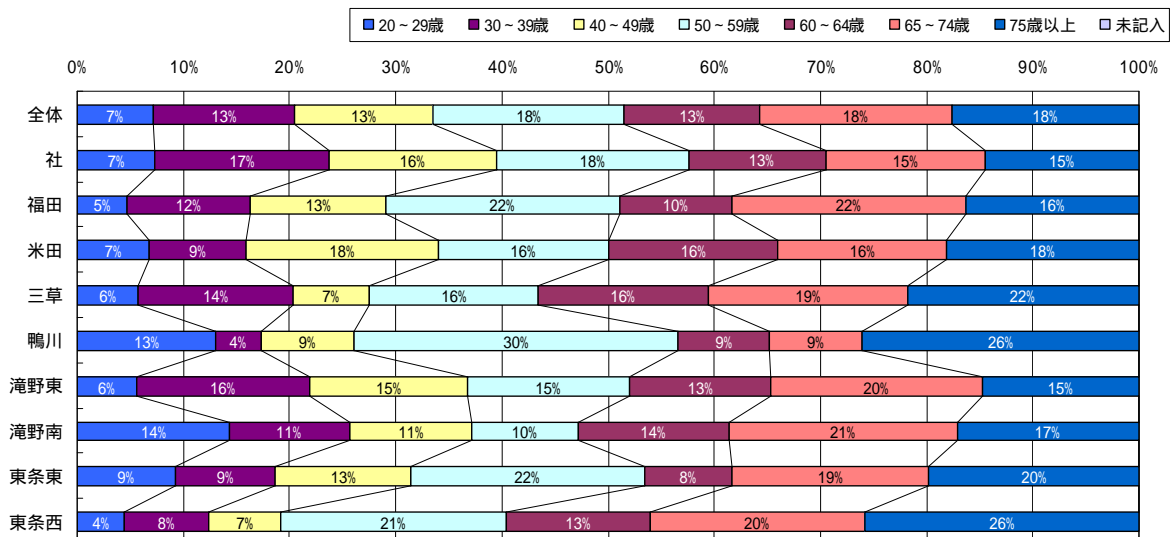
- ・「社小学校区」27%、「滝野東小学校区」21%とで半数近くを占めています。以下、「東条西小学校区」10%、「福田小学校区」「東条東小学校区」各9%、「滝野南小学校区」8%、「三草小学校区」7%、「米田小学校区」5%、「鴨川小学校区」2%となっています。



以下では、小学校区を「校区」と記述します。

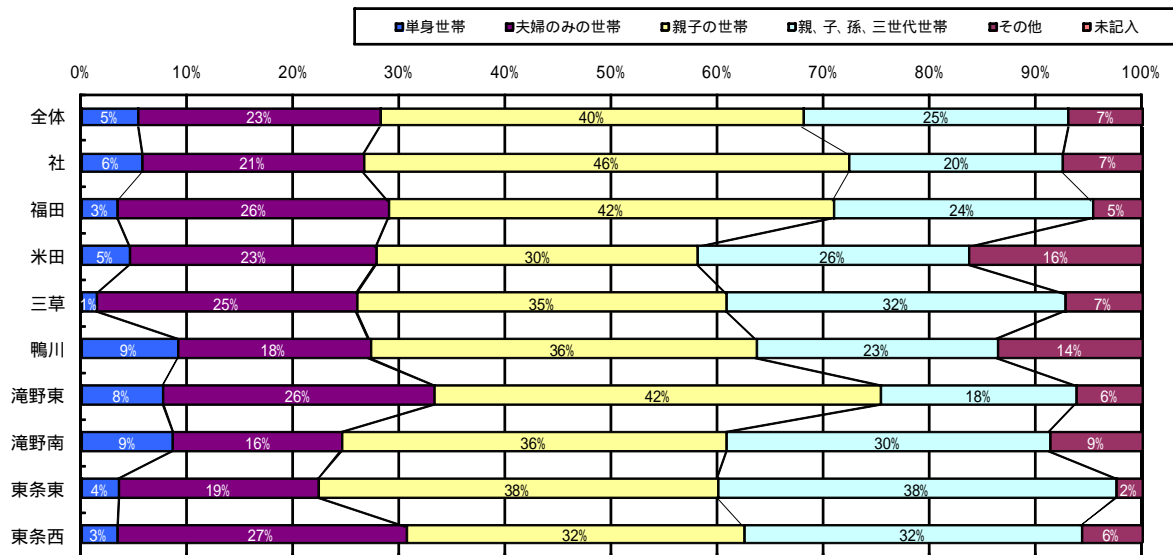
#### 年齢階層

- ・年齢階層は、「全体」では60歳以上、60歳未満が概ね半々となっています。20歳代は7%と少なく、「65歳～74歳」と「75歳以上」がそれぞれ18%を占めています。
- ・校区別に比較すると、「東条西」は特に年齢の高い階層が多く、「社」「滝野東」「滝野南」などでは比較的若い階層が多い傾向がみられます。



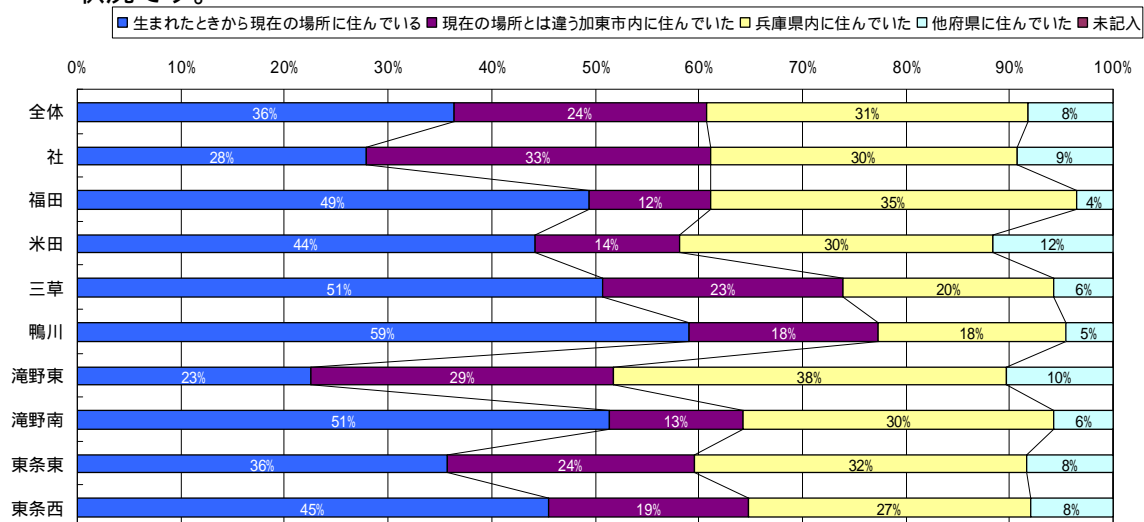
## 家族構成人数

- ・家族構成は、「全体」では「親子の世帯」40%、「親、子、孫、三世帯世帯」25%、「夫婦のみの世帯」23%で、核家族や三世帯家族が大半を占め、「単身世帯」は5%とごく少ない状況です。
- ・校別に比較すると、「滝野東」で「単身」「夫婦のみの世帯」といった少人数の世帯が比較的多くなっています。「三草」「東条東」では少人数の世帯が少なく、三世帯家族が比較的多くなっています。



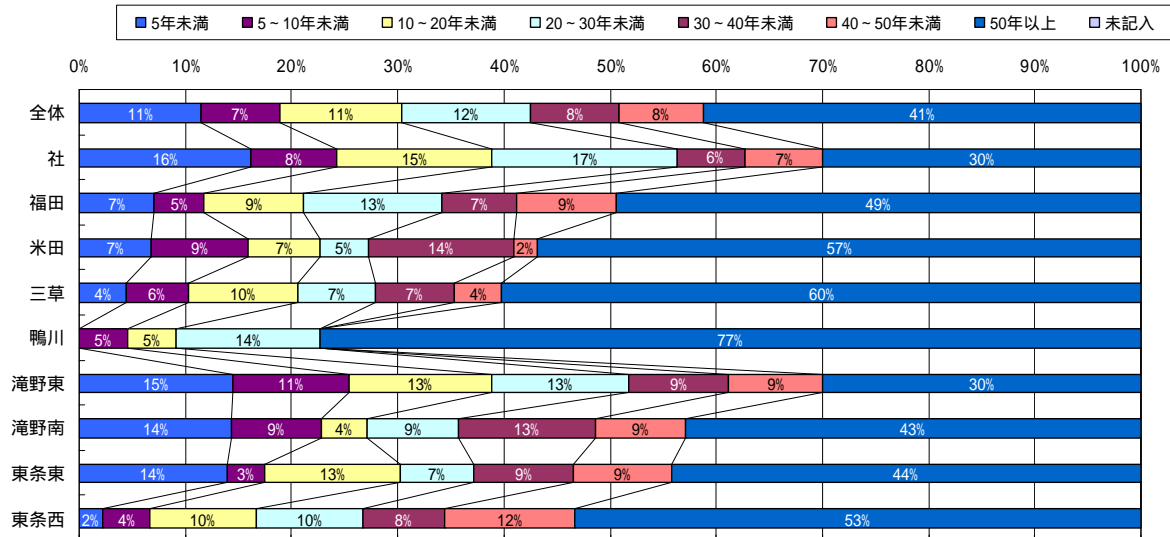
## 住居歴（前の住所など）

- ・居住歴は、「全体」では「生まれたときから現在の場所に住んでいる」36%、「現在の場所とは違う加東市内に住んでいた」24%、「兵庫県内に住んでいた」31%、「他府県に住んでいた」8%となっています。市内に居住していた人が6割、市内を含む県内に居住していた人が9割を占めています。
- ・校別にみると、「福田」「三草」「鴨川」「滝野南」で「生まれたときから現在の場所に住んでいる」が半数前後を占め、定住傾向が高くなっています。
- ・「社」は、「滝野東」では「生まれたときから現在の場所に住んでいる」が30%以下で、転入者が多く、特に「滝野東」は「兵庫県内に住んでいた」が38%と多い状況です。



## 居住年数

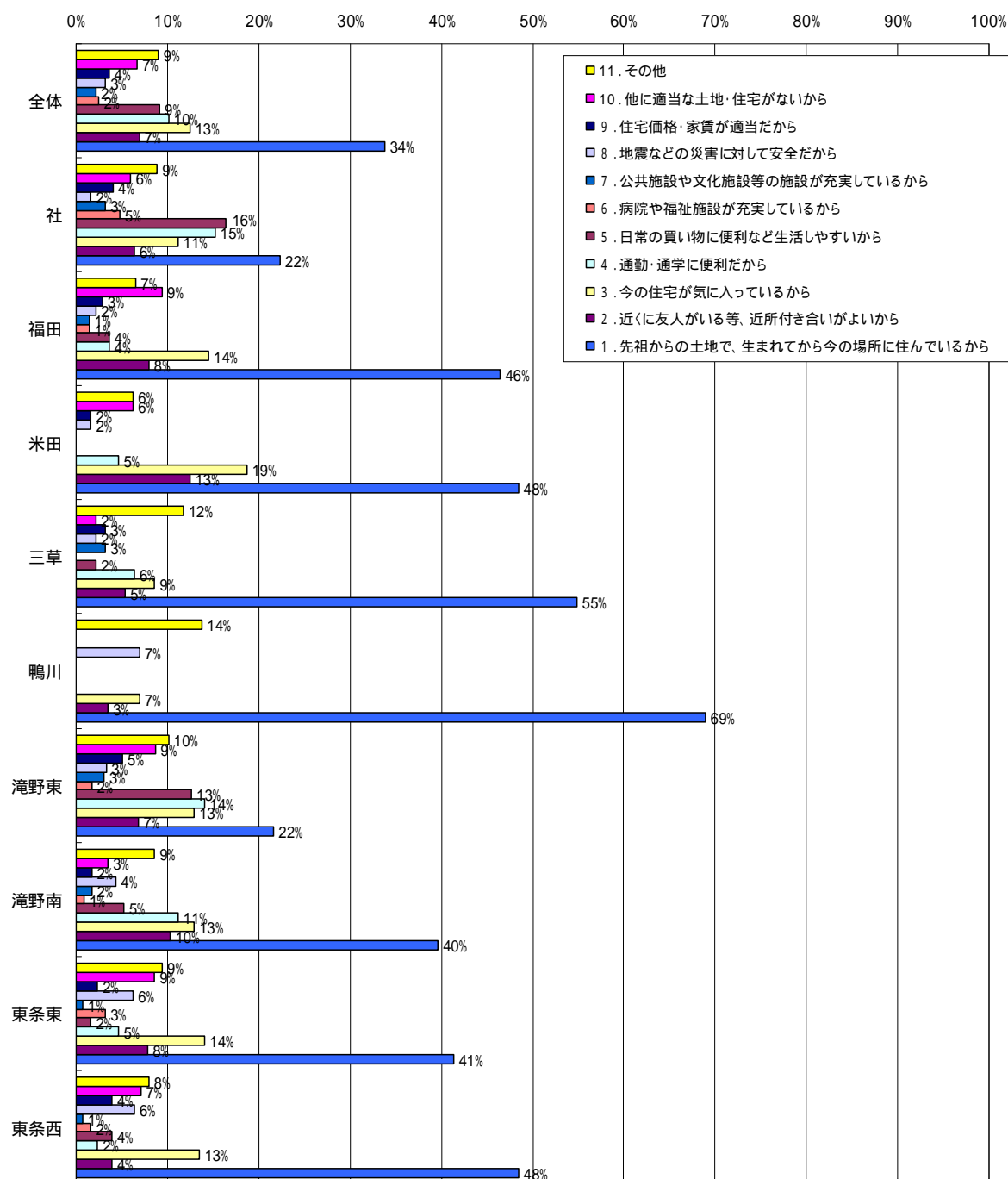
- ・現在の住まいでの居住年数は、「全体」では「50年以上」が41%で最も多く、20年以上の居住者が69%を占めています。20年未満の居住者は「10～20年未満」11%、「5～10年未満」7%、「5年未満」11%であり、合わせて3割程度となっています。
- ・校別にみると、「鴨川」で居住年数の長い人が特に多く、「5年未満」は0%となっています。「社」「滝野東」では居住年数の短い人が比較的多く、10年未満が2割を超えています。



## 2 現住まいに関する評価

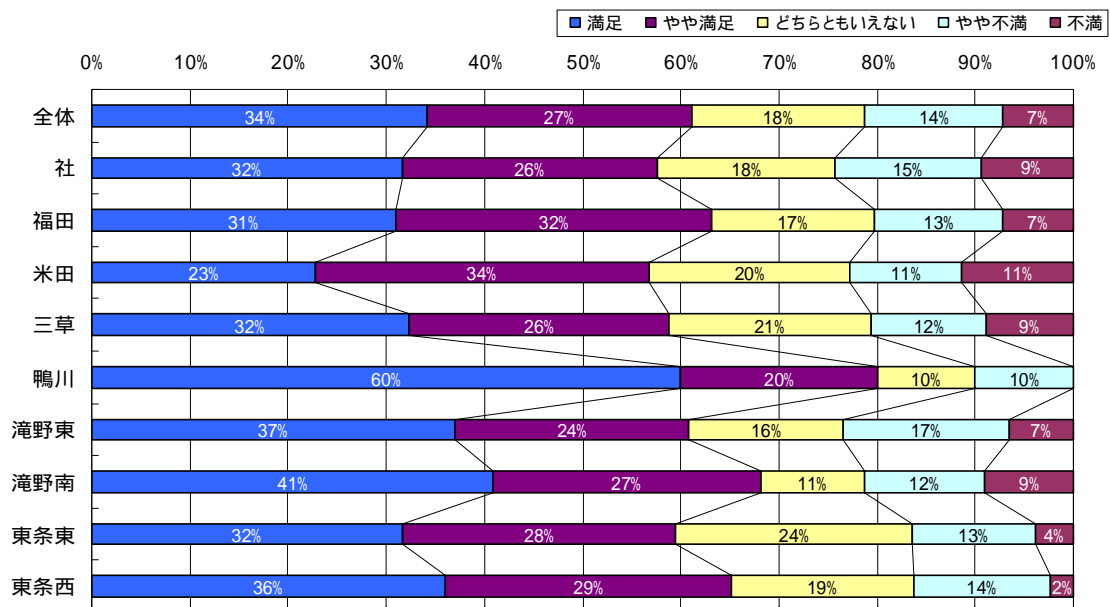
### 現住まいの居住理由

- ・現在の住まいに居住する理由は、「全体」では「先祖からの土地で、生まれてから今の場所に住んでいる」が34%と多くあげられています。その他の理由は、「今の住宅が気に入っているから」13%、「通勤通学に便利だから」10%、「日常の買い物に便利など生活しやすいから」9%などとなっています。
- ・各校区とも「先祖からの土地で、生まれてから今の場所に住んでいる」が1位となっていますが、回答率は最も高い「鴨川」で69%に達する一方、「社」「滝野東」では22%弱となっています。「社」「滝野東」では利便性についての理由も比較的多くあげられています。



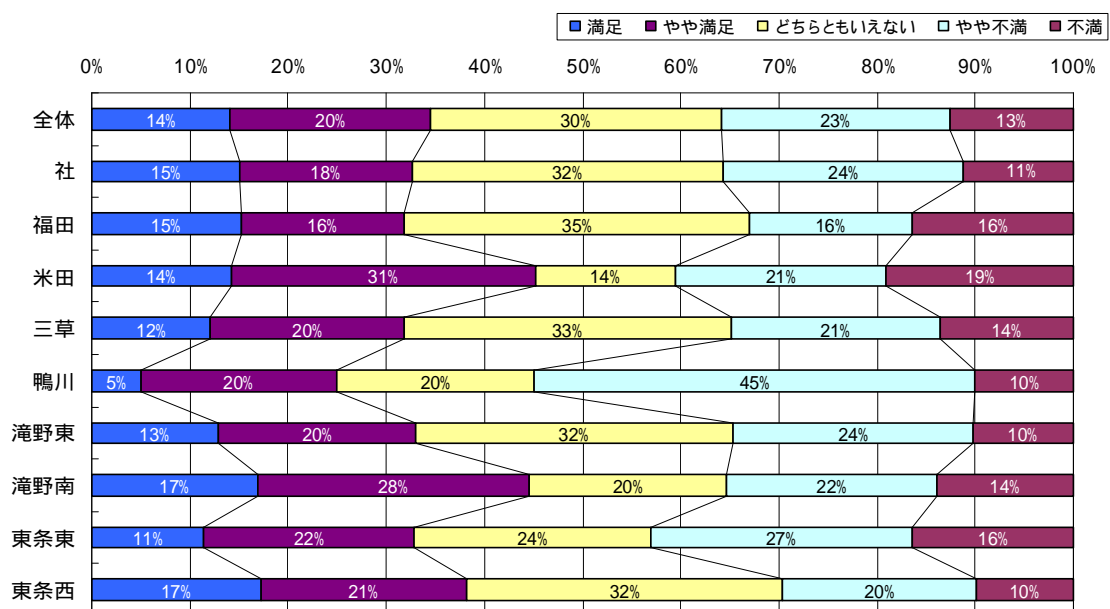
## 広さや間取りについて

- ・広さや間取りについては、「全体」では「満足」と「やや満足」とで61%を占めています。
- ・各校区ともに「満足」と「やや満足」で過半数を超え、特に「鴨川」での満足度が高くなっています。一方、「社」「米田」での満足度は他と比べ若干低くなっています。



## 建物の痛み具合について

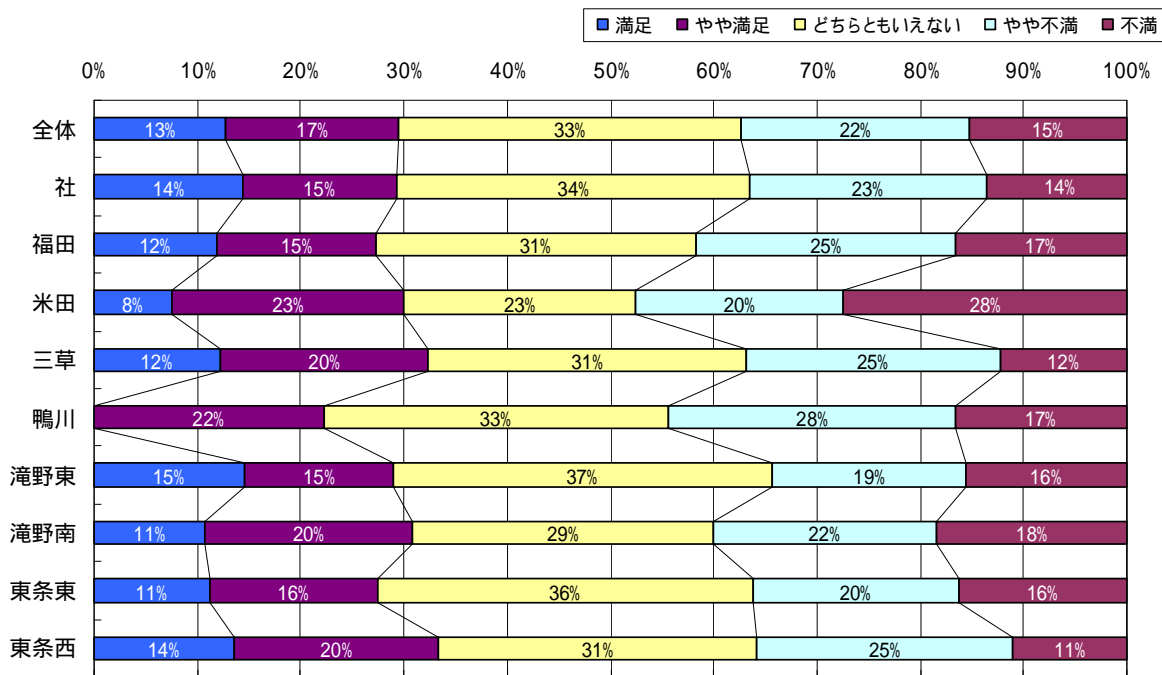
- ・建物の痛み具合については、「全体」では「不満」「やや不満」が「満足」「やや満足」を若干上回るものの、ほぼ同程度となっています。「どちらともいえない」も3割を占めています。





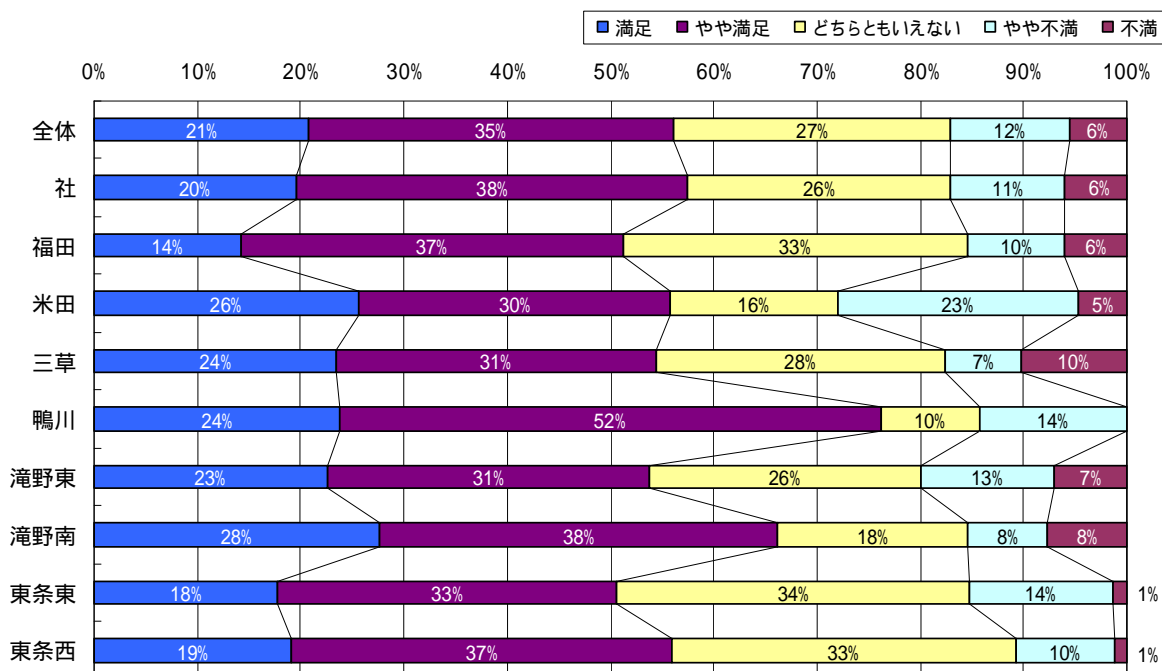
## 耐震性について

- ・耐震性については、「全体」では「不満」「やや不満」が「満足」「やや満足」を上回っています。「どちらともいえない」も3割強を占めています。



## 総合的住み良さについて

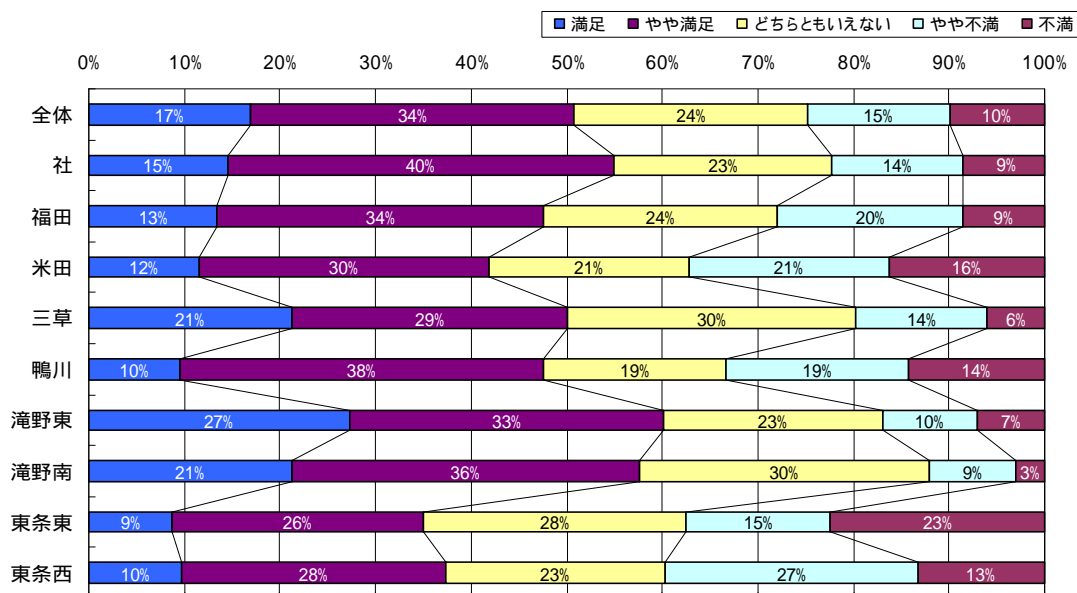
- ・総合的住み良さについては、「全体」では「満足」「やや満足」が半数を超えています。
- ・校区別にみると「鴨川」や「滝野南」での満足度が特に高くなっています。「米田」では他の校区と比べ、「やや不満」が多くみられます。



### 3 居住環境に関する評価

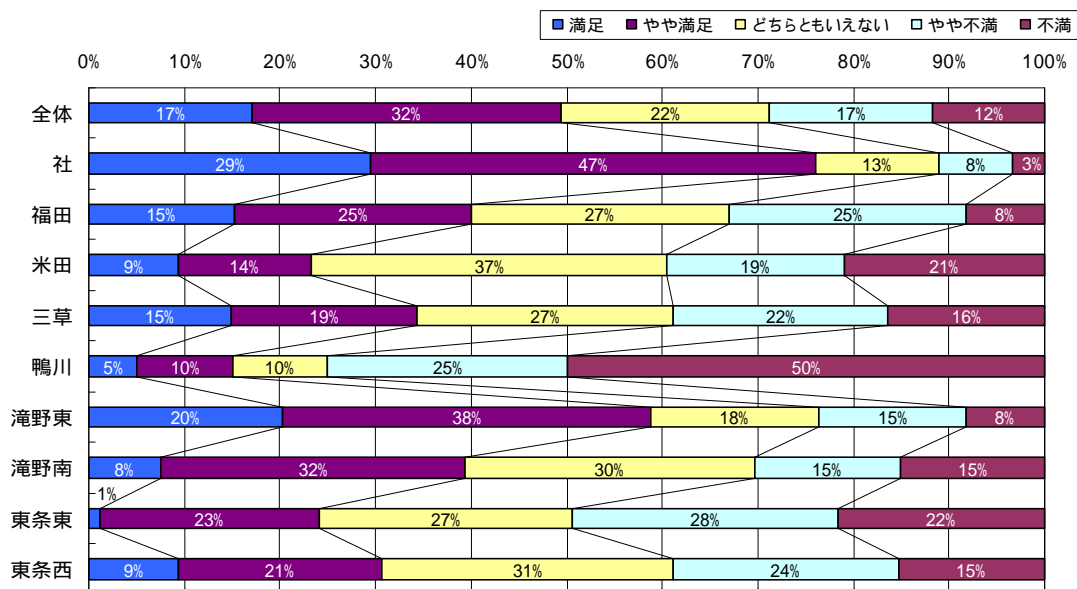
#### 道路整備状況について

- ・道路整備状況については、「全体」では「満足」「やや満足」が5割を超えています。
- ・「社」「滝野東」「滝野南」での満足度が高い一方、「東条東」「東条西」では不満も比較的多くなっています。



#### 日常的な買い物のし易さについて

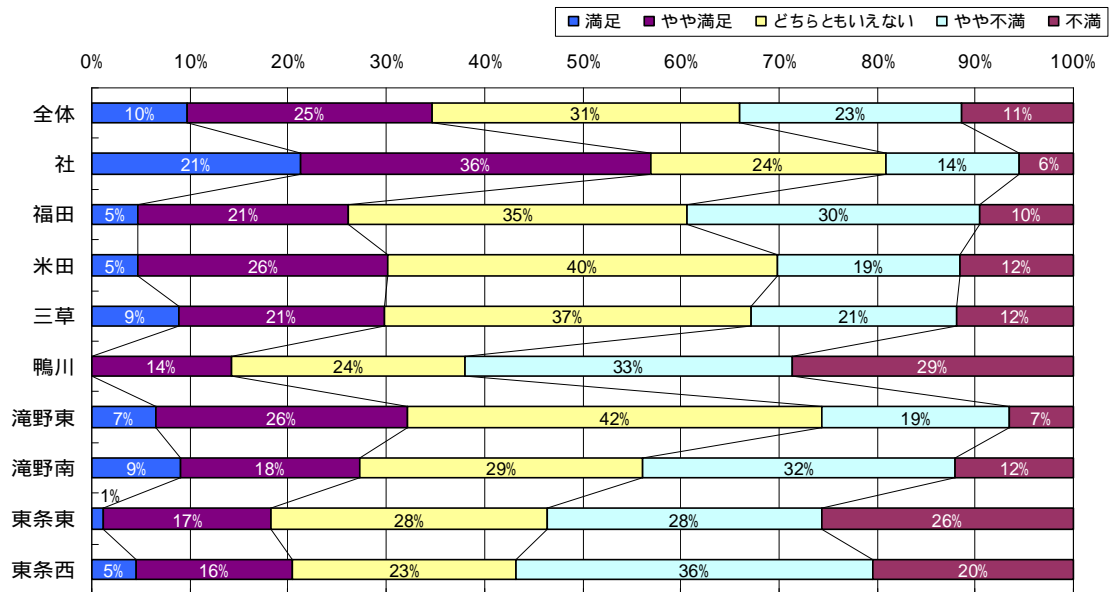
- ・日常的な買い物のし易さについては、「全体」では「満足」「やや満足」が「不満」「やや不満」を上回っています。
- ・校区別の傾向は大きく異なっています。「社」「滝野東」で満足度が高く、特に「社」での満足度が高くなっています。一方、「鴨川」での不満度が高くなっています。





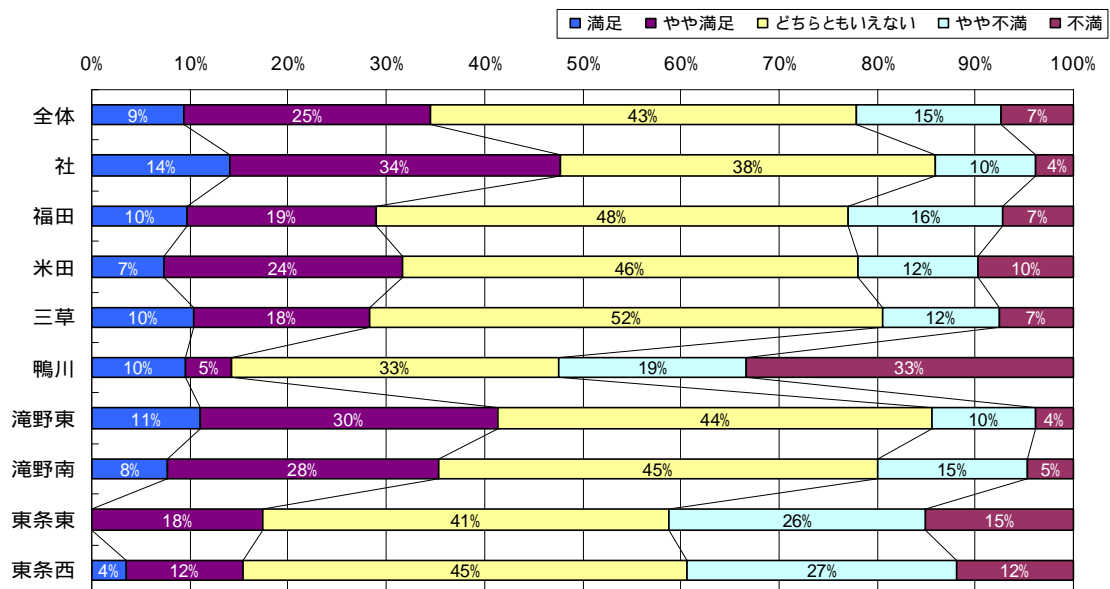
### 医療・福祉施設の利便性について

- ・医療・福祉施設の利便性については、「全体」では「満足」「やや満足」が「不満」「やや不満」を上回りますが、ほぼ同程度となっています。「どちらともいえない」も31%を占めています。
- ・校区別にみると、「社」では満足度が高く、「鴨川」「東条東」「東条西」での不満度が高くなっています。



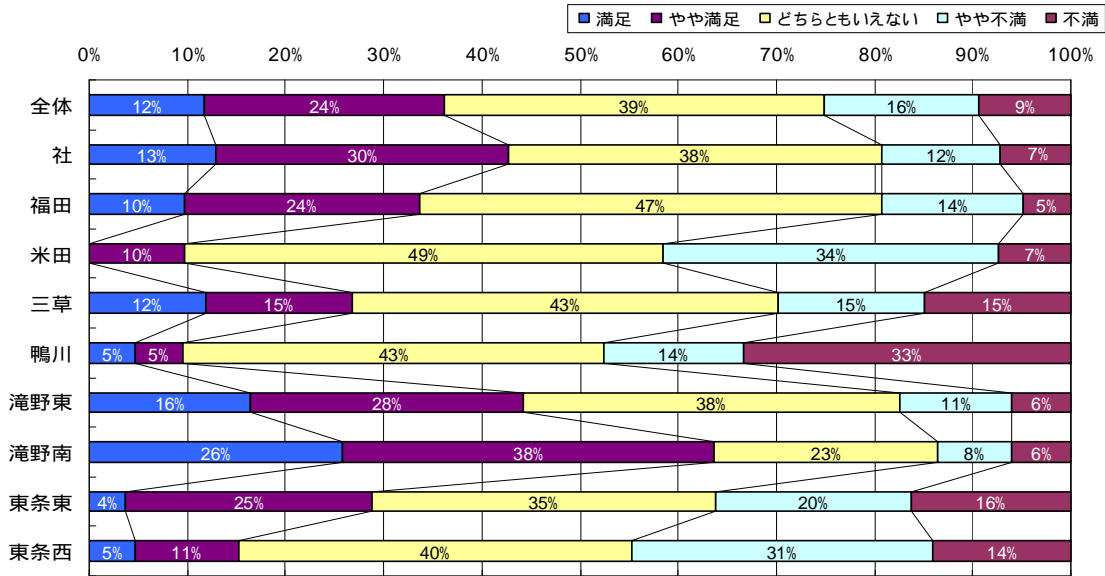
### 教育・文化施設の利便性について

- ・教育・文化施設の利便性については、「全体」では「満足」「やや満足」が「不満」「やや不満」を上回っています。ただし、「どちらともいえない」が4割を超えています。
- ・校区別にみると、「鴨川」「東条東」「東条西」では不満度が高く、特に「鴨川」での不満度が高い状況です。それ以外の校区では、「社」「滝野東」「滝野南」での満足度が高くなっています。



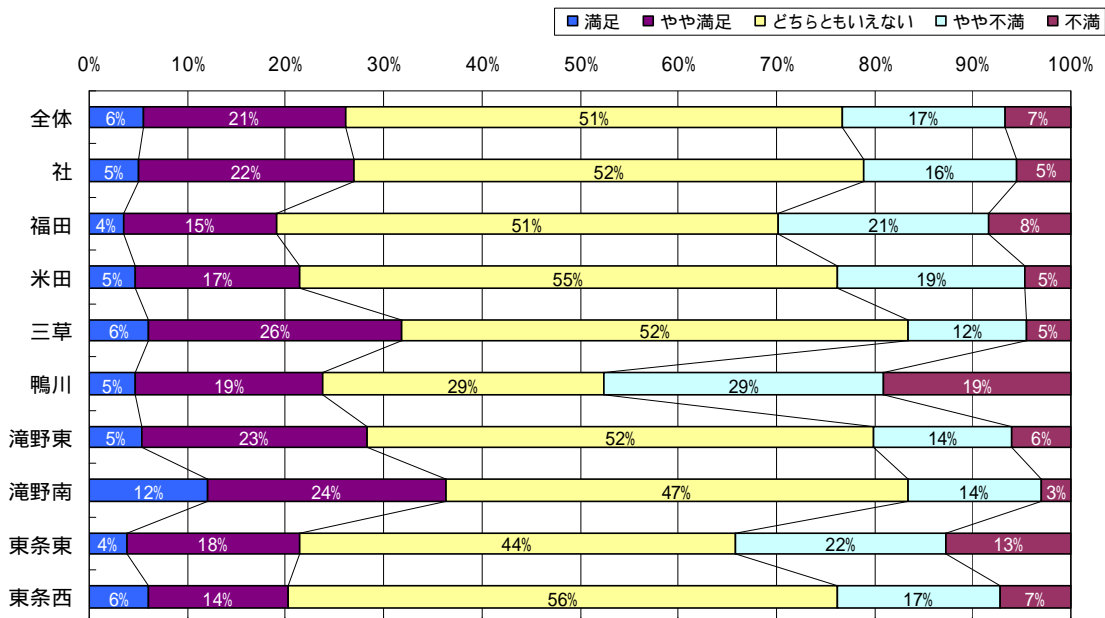
### 公園や野外活動施設について

- ・公園や野外活動施設については、「全体」では「満足」「やや満足」が「不満」「やや不満」を上回っています。「どちらともいえない」も39%を占めています。
- ・校区別にみると、「滝野東」「滝野南」の満足度が高い状況です。一方、「米田」「鴨川」「東条西」での不満度が高くなっています。



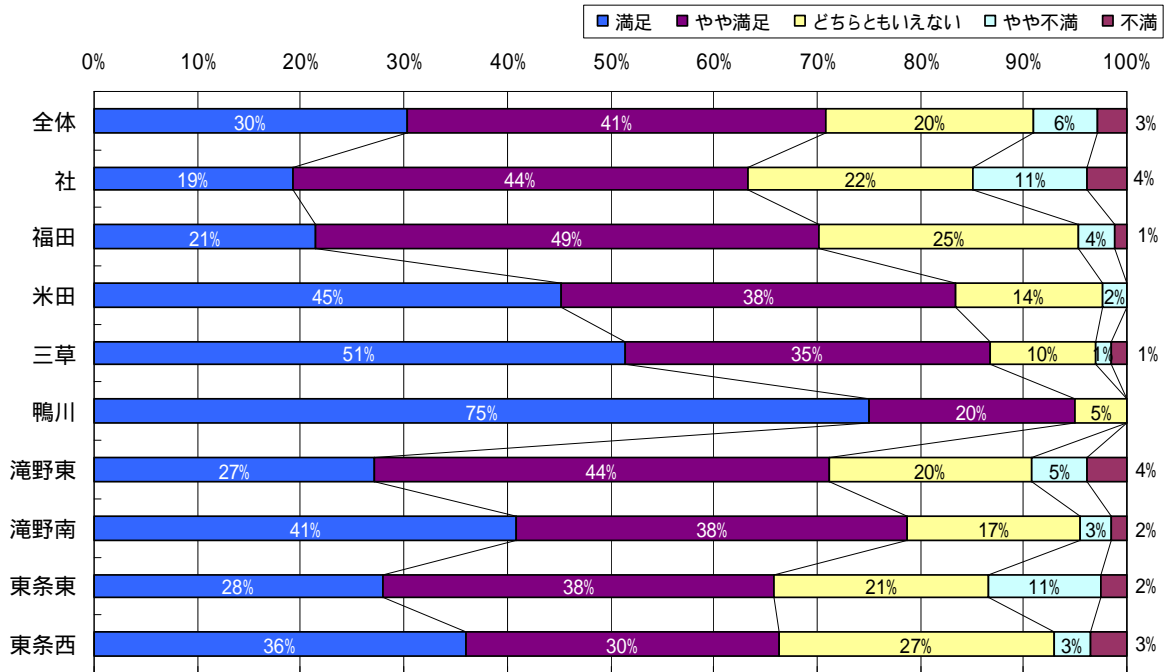
### 防犯・防災等の安全性について

- ・防犯・防災等の安全性については、「全体」では「どちらともいえない」が半数を超えています。また、「満足」「やや満足」が「不満」「やや不満」を若干上回るもののほぼ同程度となっています。
- ・「鴨川」以外の各校区で「どちらともいえない」が5割前後を占めています。「鴨川」では不満度が高くなっています。



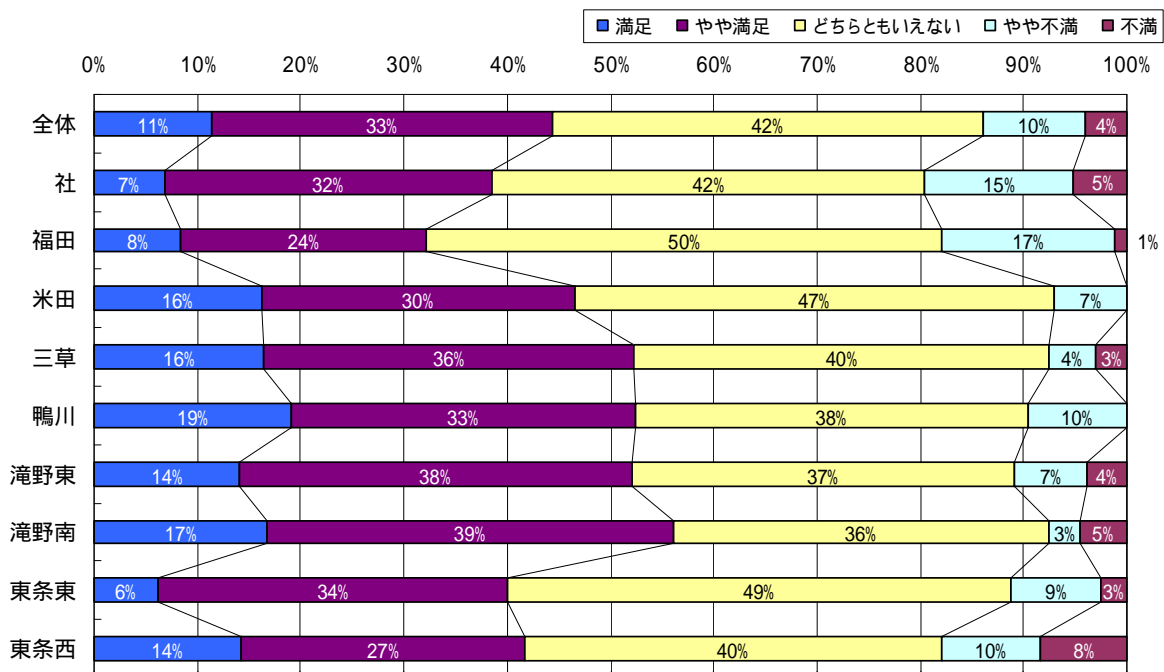
### 緑・空気等の自然環境について

- ・周辺の緑や空気などの自然環境については、「全体」では「満足」「やや満足」が71%を占めています。
- ・各校区ともに、満足度が高く、特に「鴨川」では不満がまったくみられません。



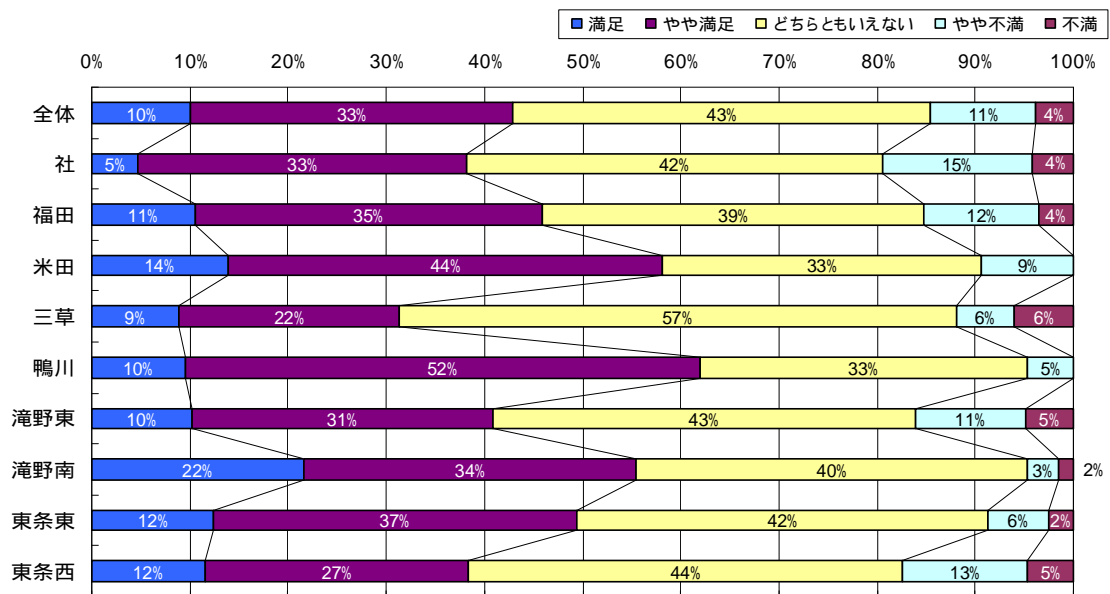
### まちなみの美観について

- ・まちの美観については、「全体」では「満足」「やや満足」が「不満」「やや不満」を大きく上回り、満足度が高くなっています。「どちらともいえない」も42%を占めています。
- ・満足度は、「三草」「鴨川」「滝野東」「滝野南」で比較的高く、「社」「福田」等で比較的低くなっています。



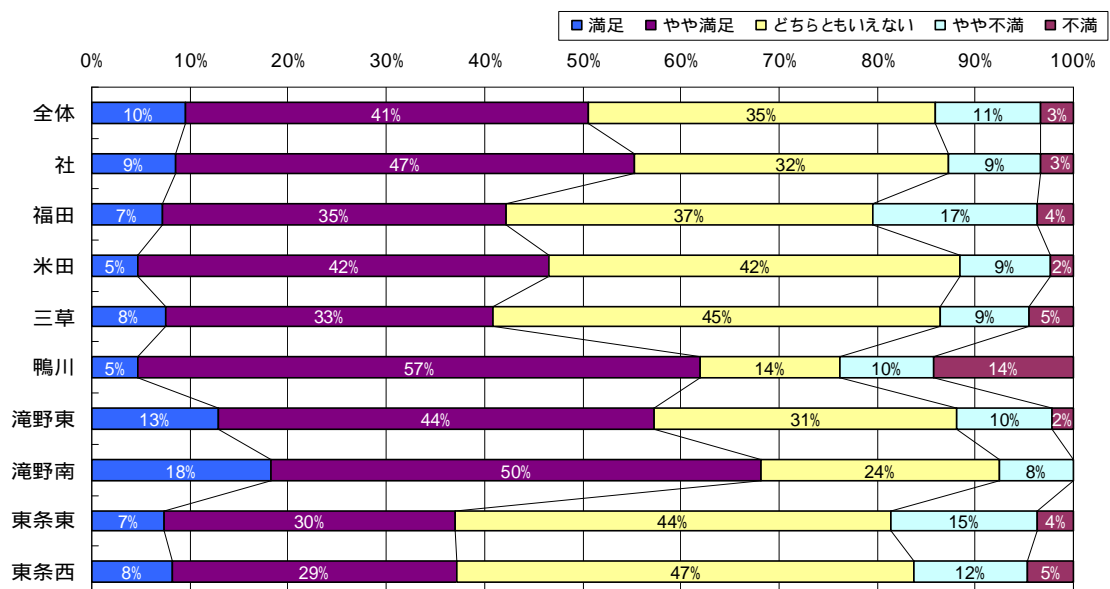
### 地域コミュニティ活動・近所付き合いについて

- ・地域コミュニティ活動、近所付き合いについては、「全体」では「満足」「やや満足」が「不満」「やや不満」を上回っています。「どちらともいえない」も43%を占めています。
- ・各校区ともに満足傾向となっています。満足度は、「米田」「鴨川」「滝野南」で比較的高く、「社」「三草」「東条西」で比較的低くなっています。



### 居住環境・総合評価について

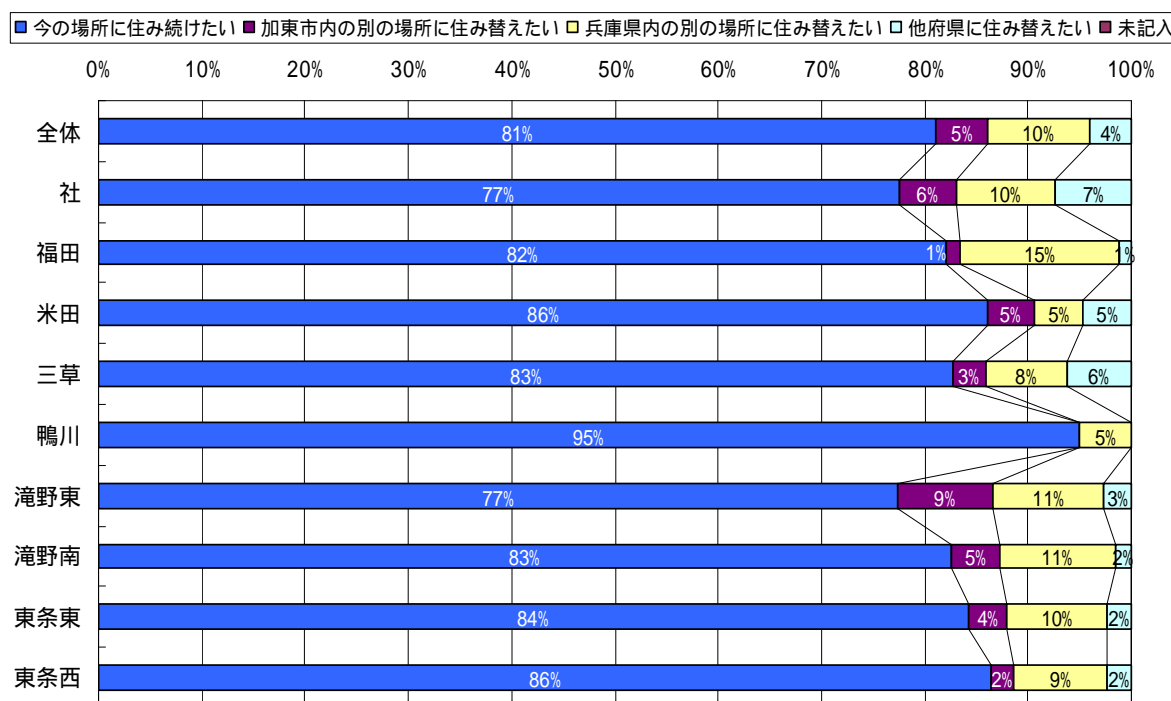
- ・居住環境・総合評価については、「全体」では「満足」「やや満足」が過半数を占めています。
- ・満足度は、「社」「鴨川」「滝野東」「滝野南」で比較的高く、「東条東」「東条西」で比較的低くなっています。



#### 4 居住継続に関する意向

##### 将来の居住継続意向

- ・居住意思の確認については、「全体」の81%が「今の場所に住み続けたい」としています。住み替え希望は19%で、市内での住み替え希望は5%とわずかです。
- ・各校区ともに「今の場所に住み続けたい」が7割を超えています。比較的住み替え希望が多いのは、「社」「滝野東」で、「滝野東」は市内での住み替え希望も9%と比較的多くなっています。「福田」は兵庫県内の市外への住み替え希望が15%で他校区と比べ多くなっています。



## 5 住宅施策に関する意向

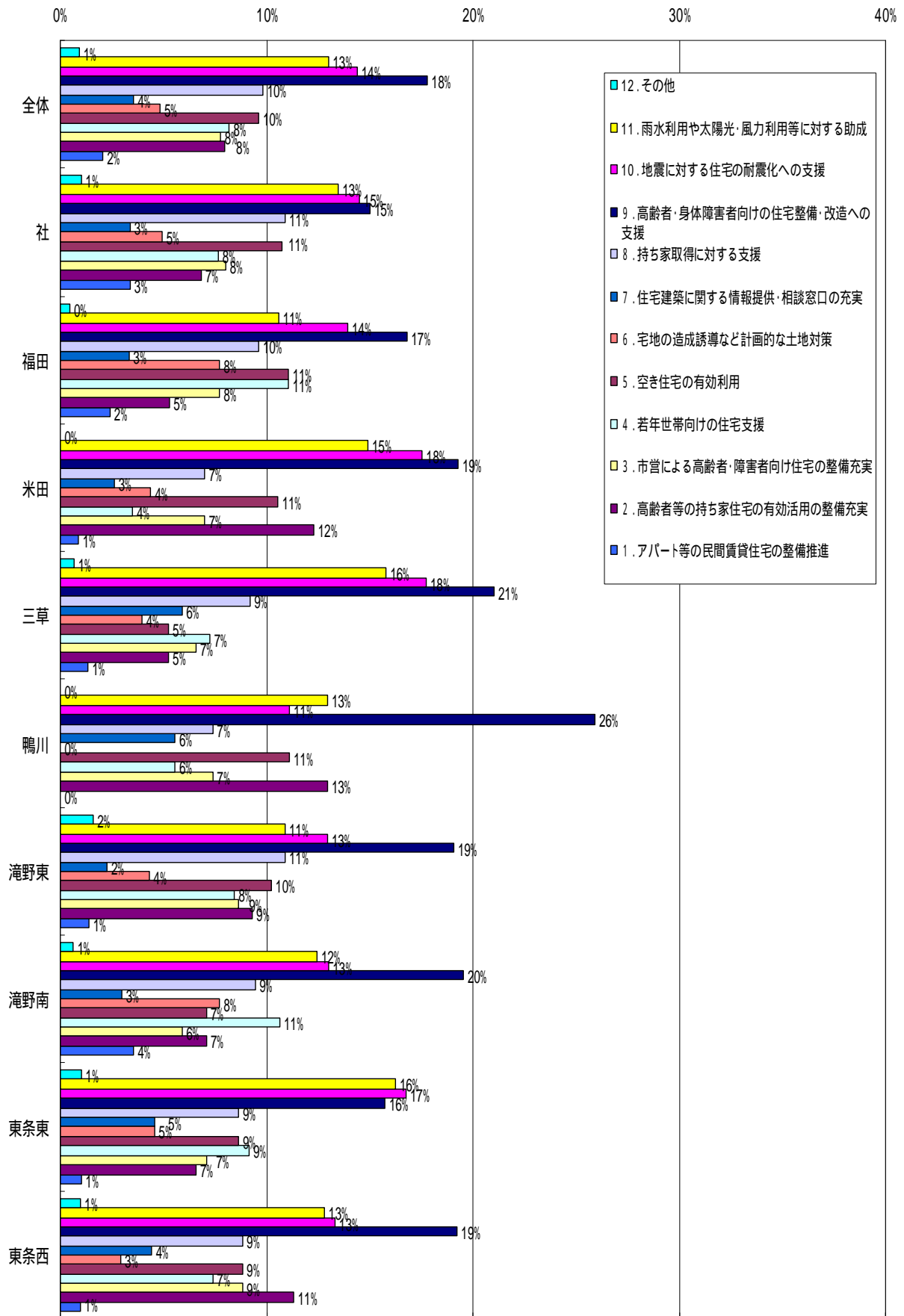
### 住宅施策に関する重点事項

- ・市が進める住宅施策については、「全体」では、「高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援」が18%と最も多く、次いで「地震に対する住宅の耐震化への支援」14%、「雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成」13%が多くあげられています。以下、「空き住宅の有効利用」「持ち家取得に対する支援」各10%、「高齢者等の持ち家住宅の有効活用の整備充実」「市営による高齢者・障害者向け住宅の整備充実」「若年世帯向けの住宅支援」各8%、「宅地の造成誘導など計画的な土地対策」5%、「住宅建築に関する情報提供・相談窓口の充実」4%、「アパート等の民間賃貸住宅の整備」2%となっています。
- ・東条東校区を除き各校区ともに「高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援」が最も多くなっており、「鴨川」では26%に達しています。「地震に対する住宅の耐震化への支援」、「雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成」もほとんどの校区で上位にあげられています。

	1位	2位	3位
全体	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援	地震に対する住宅の耐震化への支援	雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成
社	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援	地震に対する住宅の耐震化への支援	雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成
福田	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援	地震に対する住宅の耐震化への支援	空き家住宅の有効利用 若年向けの住宅支援
米田	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援	地震に対する住宅の耐震化への支援	雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成
三草	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援	地震に対する住宅の耐震化への支援	雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成
鴨川	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援	雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成 高齢者等の持ち家住宅の有効活用支援	
滝野東	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援	地震に対する住宅の耐震化への支援	雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成 持ち家取得に対する支援
滝野南	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援	地震に対する住宅の耐震化への支援	雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成
東条東	地震に対する住宅の耐震化への支援	雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援
東条西	高齢者・身体障害者向けの住宅整備・改造への支援	地震に対する住宅の耐震化への支援	雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成



< 校区別住宅施策に関する重点事項 >

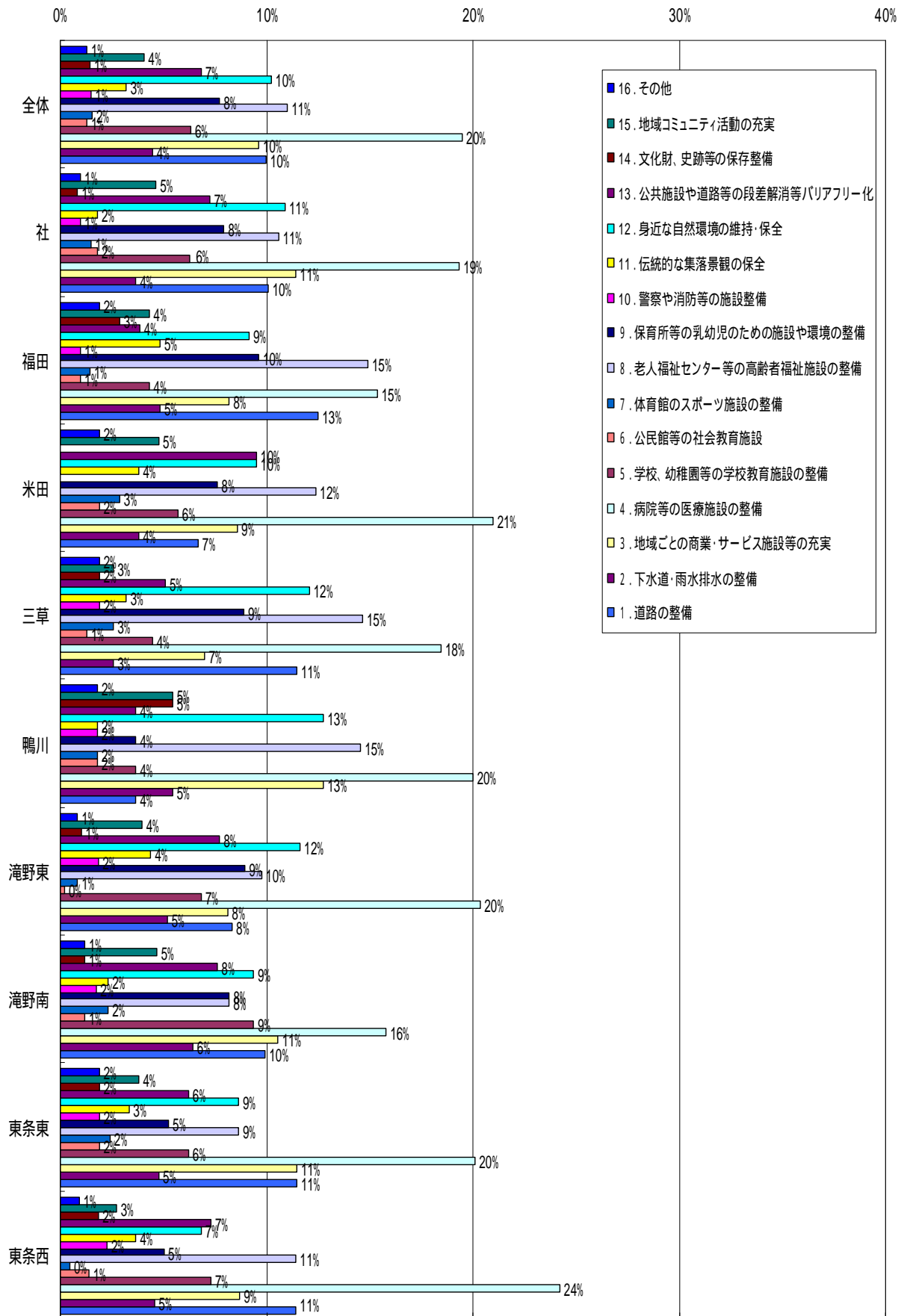


## 居住環境の改善のための重点事項

- ・居住環境の改善点については、「全体」では、「病院等の医療施設の整備」が20%と多く、次いで「老人福祉センター等の高齢者福祉施設の整備」11%、「身近な自然環境の維持・保全」「道路の整備」「地域ごとの商業・サービス施設等の充実」10%、「保育所等の乳幼児のための施設や環境の整備」8%、「公共施設や道路等の段差解消等バリアフリー化」7%、「学校、幼稚園等の学校教育施設の整備」6%、「下水道・雨水排水の整備」「地域コミュニティ活動の充実」4%、「伝統的な集落景観の保全」3%となっています。「警察や消防等の施設整備」「体育館等のスポーツ施設の整備」「文化財、史跡等の保存整備」「公民館等の社会教育施設」をあげる人は1～2%とごく少ない状況です。
- ・各校区ともに「病院等の医療施設の整備」が最も多くなっており、「東条西」では24%に達しています。「老人福祉センター等の高齢者福祉施設の整備」「身近な自然環境の維持・保全」もほとんどの校区で上位にあげられています。

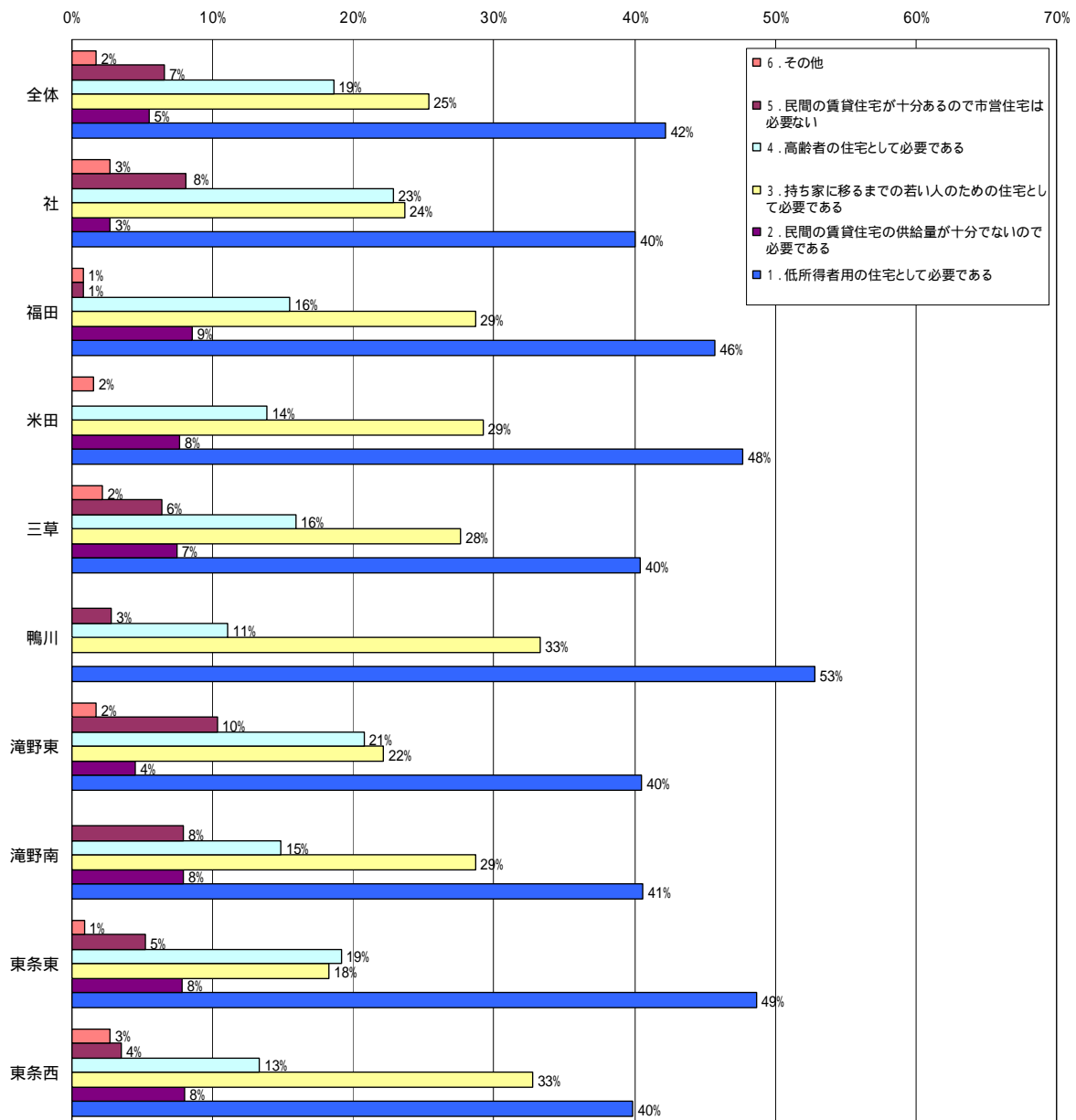
	1位	2位	3位
全体	病院等の医療施設の整備	老人福祉センター等の高齢者福祉施設の整備	身近な自然環境の維持・保全
社	病院等の医療施設の整備	地域ごとの商業・サービス施設等の充実	身近な自然環境の維持・保全
福田	病院等の医療施設の整備	老人福祉センター等の高齢者福祉施設の整備	道路の整備
米田	病院等の医療施設の整備	老人福祉センター等の高齢者福祉施設の整備	身近な自然環境の維持・保全 公共施設や道路等の段差解消等 バリアフリー化
三草	病院等の医療施設の整備	老人福祉センター等の高齢者福祉施設の整備	身近な自然環境の維持・保全
鴨川	病院等の医療施設の整備	老人福祉センター等の高齢者福祉施設の整備	身近な自然環境の維持・保全 地域ごとの商業・サービス施設 等の充実
滝野東	病院等の医療施設の整備	身近な自然環境の維持・保全	老人福祉センター等の高齢者福祉施設の整備
滝野南	病院等の医療施設の整備	地域ごとの商業・サービス施設等の充実	道路の整備
東条東	病院等の医療施設の整備	道路の整備 地域ごとの商業・サービス施設等の 充実	
東条西	病院等の医療施設の整備	道路の整備 老人福祉センター等の高齢者福祉 施設の整備	

< 校区別居住環境の改善のための重点事項 >



## 市営住宅に対する意見

- ・市営住宅については、「全体」では、「低所得者用の住宅として必要である」が42%と多く、次いで「持ち家に移るまでの若い人のための住宅として必要である」25%、「高齢者の住宅として必要である」19%となっています。「民間の賃貸住宅が十分あるので市営住宅は必要ない」は7%と少ない状況です。
- ・各校区ともに「低所得者用の住宅として必要である」が最も多くあげられています。
- ・東条東校区を除き「持ち家に移るまでの若い人のための住宅として必要である」が2位、「高齢者の住宅として必要である」が3位になっています。「鴨川」をはじめ概ねの校区で2位の「若い人のための住宅」と3位の「高齢者の住宅」の差が大きくなっていますが、「社」「滝野東」「東条東」では2位と3位の差がありません。
- ・「東条東」では「高齢者の住宅」が2位、「若い人のための住宅」が3位になっています。



## 6 市民アンケート調査結果のまとめ

- ・市民（回答者）は、先祖代々の土地に住み続けている人など現在の住宅での居住年数の長い人が多く、前住地も市内や県内がほとんどです。将来の居住継続意向の高さとあわせ、定住傾向の強い地域特性がうかがえます。

### 住まいに対する意識

- ・住宅については、総じて、広さ・間取りに関する満足度が高く、建物の痛み具合や耐震性には不満もみられますが、総合的には満足している人が多い状況です。なかでも「鴨川」では、建物の痛み具合等の不満が強いにもかかわらず、総合的満足度が非常に高くなっています。
- ・居住環境については、校區別特性に応じて項目別の満足度に差があるが、総合評価については、各校区ともに満足している人が多い状況です。買物利便性や施設整備については、「社」での満足度が高く、「滝野東」「滝野南」での満足度も比較的高いです。一方、「鴨川」ではこれらに関する不満は強いが、自然環境への満足度が高く、総合評価の満足度も高くなっています。
- ・住宅、居住環境ともに個別の不満があっても、総合的には満足し、将来にわたり居住を継続するつもりの人が多いことが特徴的といえます。

### 住宅施策についての考え

- ・「高齢者・身体障害者向け住宅の整備・改造への支援」「地震に対する住宅の耐震化への支援」「雨水利用や太陽光・風力利用等に対する助成」といったリフォーム等を含む、主に持ち家に係る高齢化対応、安全安心、環境配慮に関する支援策が重視されています。
- ・居住環境の改善については、医療、福祉施設や地域ごとの商業サービス施設、子育て関連施設等の施設整備に係る施策や身近な自然環境の維持、道路の整備などが重視されています。
- ・市営住宅については、必要であるという意見が多い状況であり、低所得者用や若年者向けが特にあげられています。

### アンケートからみた政策課題

- 既存住宅の質的向上（老朽住宅の改善、バリアフリー化、耐震化などの推進）
- 若年世代の定住促進
- 市営住宅の維持（低所得者対応、高齢者・障害者向け、若年層向け）
- 自然環境と調和した住環境の保全
- 他施策との連携による居住環境の向上（施設整備、道路整備等）